

令和元年12月17日発行



緑小よんかけ

- 心をかけよう ○目をかけよう
- 手をかけよう ○声をかけよう



ふれあい学級と6年2組で全校研がありました

5年ふれあい学級と6年2組で全校研がありました。5年生は「大造じいさんとがん」の学習です。大造じいさんの行動からその気持ちを読み取り、大造じいさんになりきって日記にまとめる学習が行われました。6年2組は「ぼくの世界、きみの世界」という説明文です。高学年になれば「自分が考えていることは他人といっしょなのだろうか」と深く考えることもあると思います。哲学的な文章ですが、しっかりと内容を読み取り、議論をかわしていました。どちらも、子ども達の一生懸命な様子がたくさん見られました。授業後に先生方で研究協議を行い、



5年ふれあい学級

国語の研究を深めました。



授業参観6年2組

授業参観日がありました

11月末から12月初めにかけて参観日が行われました。多数の方々に参加していただきました。また、駐車場が少ない中、徒歩で来校していただくなどご協力に感謝いたします。

子ども達はあと1週間で冬休みを迎えます。2学期振り返り学習のまとめを頑張っています。

生活リズムチェックシートの取組

五中エリア（緑丘小学校、帯広第五中学校、中央児童保育センター、緑ヶ丘保育所、鉄南保育園、聖公会幼稚園）で、生活リズムチェックシートの取組がありました。多くのご家庭で取り組んでいただき、どうもありがとうございました。時期を決めて1週間の早寝・早起きや家庭学習の内容や時間、とかち家族だんらんノーテレビデーの内容や時間など、チャレンジするものを決めてそれぞれに目標を立て、保護者の皆様の協力をいただきながら子ども達が行いました。今後、その結果をまとめて発出する予定ですので、その節はまたご覧ください。



卒業式まで3ヶ月あまりとなりました

近年、小学校の卒業式における子ども達の「袴」着用について、様々な所で話題になっています。以前も札幌市などにおける同様の話題が新聞にも大きく取り上げられていました。本校でも例年、学校通信で話題にしているのですが、このことについて学校として考えていることは次の通りです。

最近幼稚園・保育園などにおいて卒園式で袴を着る子が以前より増えています。小学校の卒業式ではどうかというと、子ども達の袴着用には少々疑問を感じています。十勝管内では、数十年前から合理的な方法として中学校の推奨服などを着用して卒業式に出ることが慣例として続いています。卒業式は教育課程に位置づけられた小学校最後の儀式的行事であり、6年間の小学校生活を振り返るとともに、中学校へと進む自覚を新たに、今までお世話になった方々への感謝の気持ちをもつ大切な最後の授業です。

日頃着慣れない袴着用によって、子ども達の緊張感が必要以上に高まることや、ステージへの階段の上り下り、歩くときのつまずきへの不安、更には時間が限られた中での学校のトイレでの用便など、不安な材料が増えてしまうことを危惧しています。本校ではまだそのような問い合わせはないのですが、子ども達には集中しやすいコンディションで自信をもって臨んでほしいと考えております。



緑っ子の活躍

12月1日に行われた「第16回北海道小学生ラグビー選手権十勝支部予選大会」において、ラグビーの花園・明星・緑丘エンジェルスAチームに所属する6年

さんとさんが優勝しました。チームは1月に北広島市で行われる全道大会に出場します。おめでとうございます。



12月4日に東京において開催された「第29回クラシック音楽コンクール全国大会」のクラリネット部門小学校高学年の部において、6年生のさんが出場し「小協奏曲(ウェーバー作曲)」を演奏して第3位になりました。全国大会での活躍おめでとうございます。



12月7日に行われた「第15回帯広信用金庫杯争奪PeeWeeアイスホッケー

一大会」においてVortex大空に所属する4年生のさんと3年生のさんが準優勝になりました。4試合戦ったそうです。おめでとうございます。

みどりっこ冬休み寺子屋教室について

「みどりっこ冬休み寺子屋教室」は1月10日(金)に実施することになり、すでにご案内の文書が届いていることと思います。今回は初の試みとして、理科専科の先生が担当して「お楽しみ理科実験」が行われます。ムラサキキャベツを使った実験だそうです。楽しみです。